

遊んでいるときでも 連絡の放送(避難指示放送)が聴けるように

各自が状況を判断し行動できるように

「休み時間にJアラート(全国瞬時警報システム)が作動」を想定した訓練を実施しました。子供たちは、放送の内容や指示をしっかりと聞き取り、直ちに室内に入って机の下に潜り、頭部を守る姿勢をとりました。各教室では、窓やカーテンを閉めるなど、危険物の飛散防止対策をとりました。全員避難を確認し、訓練を終えました。



すでに報道等でご存じのように、ミサイルは発射されてから短時間で着弾します。そのため、Jアラートが作動してから、学校からのメール配信は間に合いません。9月15日のように朝の通勤時間帯ですと、即時のメール配信は、なお不可能になります。各自が状況を判断し適切に行動することが必要です。登校中に防災無線で「ミサイル発射情報・避難」の放送があった場合には、近くの建物や「子どもを守る110番の家」等に避難するようにご指導ください。また、家庭において登校の準備中の時には、学校からの連絡指示がなくても、影響がないと確認できるまで登校を見合わせてください。ご家庭でも、9月6日付文書「Jアラート(全国瞬時警報システム)作動に伴う幼児・児童・生徒の安全確保について(通知)」を再度ご確認ください。

お子様の安全確保についてご理解とご協力をお願いいたします。



お願い

体育の授業や体育的な学校行事(運動会、陸上記録会、持久走大会等)の
服装や着用の仕方について

児童の運動のしやすさや安全面、健康面などを考え、体育の学習や体育的な学校行事では指定の体操服着用で教育活動を実施しています。

今年は、例年より早めの寒さの訪れや激しい寒暖差により、少し風邪気味の児童も見られるようになりました。天候や体調などによっては、長袖・長ズボンの体育服のご準備をお願いします。なお、体育の学習時、半ズボンの下にタイツやスパッツ等を着用することは、運動によって身体が温まってきてもすぐに脱ぐことができず、汗ばむことでの衛生面や、そのまま着用していることでの運動後の体の冷えなど健康面に影響が考えられます。

長袖・長ズボンの体育服のご準備とともに、お子様の体育の学習時の服装や着用の仕方につきまして、ご理解とご協力をお願いいたします。(校長：白井)